

越谷市地震ハザードマップ

地震ハザードマップとは

地震がおこったときの建物倒壊被害を減らすため、国では「建築物の耐震改修の促進に関する法律」を制定し、県や市町村が建築物の地震に対する安全性の向上に関する啓蒙に努めるよう定めています。

これを受け、市は、市民のみならずお住まいの耐震診断や耐震改修に役立てていただくことを目的に、「越谷市地震ハザードマップ」を作成しました。

このマップでは、

- 「揺れやすさマップ」お住まいの地域がどのくらい揺れるのか
- 「液状化危険度マップ」液状化の危険性がどのくらいあるのか
- 「地域の危険度マップ」地域の建物倒壊の危険性はどのくらいか

について、避難場所・避難所や市役所など公共施設の場所、また家庭でできる地震への備えと関連した身近な防災情報と共に示しています。



【平成16年 新潟県中越地震による被災状況】

このマップの利用方法

この地震ハザードマップを参考にして、以下の項目を確認してみましょう。

- 自宅やよく行く施設や場所、通るところの危険度
- 避難する場所や避難ルート
- 家具の転倒防止等、屋内・屋外の対策
- 自宅の耐震診断（結果耐震診断）や耐震改修

また、市が配布している「越谷市防災マップ」では、地震がおこった場合の行動や、非常持出品などを確認できます。

地震ハザードマップとあわせてご覧いただき、万全の対策を心がけましょう。

発行・問合せ先

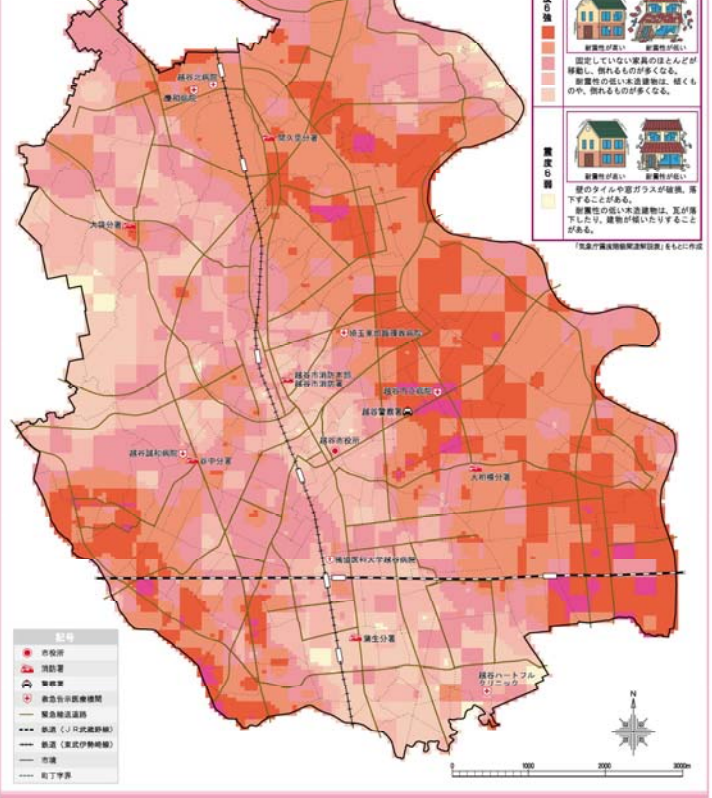
越谷市
 発行日：平成22年12月
 〒348-8501 埼玉県越谷市越谷西四丁目2番1号
 電話番号：048-963-9285（直通）
 問合せ先：危機管理課
 ホームページ：http://www.city.koshigaya.saitama.jp

揺れやすさマップ

揺れやすさマップについて

この揺れやすさマップは、3つの想定地震に対する揺れの大きさ（震度）を評価し、これらを重ね合わせて、それぞれの地域で生じる可能性のある最大の揺れの大きさ（震度）として取りまとめたものです。

なお、このマップで表示した震度は、地震の規模や震源の距離から予測した平均的な揺れの大きさであり、地震の発生状況によっては、揺れがこれよりも強くなり、弱くなったりすることがあります。



越谷市において想定される地震

想定地震

この地震ハザードマップの作成に当たっては、国や埼玉県の調査結果を参考として、越谷市への影響が大きいと想定される、下記の3つの地震を想定しました。

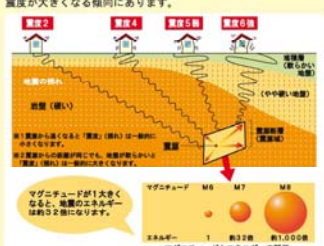
- ①東関東北部地震（マグニチュード7.3）
ある程度の切迫性が高いと考えられており、国の中央防災会議「首都直下地震対策専門調査会」により、首都圏の地震対策の中心と位置付けられています。中央防災会議ではこの地震による首都圏全体の死者数を約11,000人と想定しています。
- ②茨城県南部地震（マグニチュード7.3）
中央防災会議「首都直下地震対策専門調査会」では、マグニチュード7.3の地震として評価しています。東関東北部地震と同じタイプの地震ですが、首都圏全体の死者数は約500人と想定しています。
- ③越谷市直下の地震（マグニチュード6.9）
現在知られている活動断層以外に地震を発生させる層が存在するといわれています。こうした地震は、平成20年6月に発生した岩手・宮城内陸地震のように、いつどこで発生するか分からないため、防災上の観点から越谷市直下にマグニチュード6.9の地震を想定しています。



マグニチュードと震度

「マグニチュード」とは、地震そのものの大きさを表す尺度です。一方、「震度」とは、それぞれの場所における揺れの大きさを表す尺度です。すなわち、1つの地震に対してマグニチュードは1つですが、揺れの大きさを表す震度は場所によって異なります。

震源で発生した地震波は、地下構造の違いによって反射や屈折などを繰り返して、複雑な地震波となって地表に届きます。すなわち、地震波の伝わり方は、震源からの距離や地盤の状況により異なります。



【文部科学省「地震がわかる」】、防災担当者参考用資料】をもとに作成

地震への備え

地震に弱い家

- 耐力が不足したり片寄っている家
- 瓦の重い屋根の家
- 上下階のバランスが悪い家
- 基礎に不備がある家
- 老朽化している家

その他に ●地震が強いとこに建つ建物は、大きな被害を受けおそれがあります。 ●傾斜に造成されている場合は、地盤が傾いて、建物に被害を受けおそれがあります。

地震がおこる前にできること

- 室内のチェック
 - 家具・棚は、転倒防止器具で固定、あるいはしずみ足で壁に固定する。
 - 冷蔵庫などは、転倒防止器具で固定する。
 - ガラスや扉には飛散防止フィルムを貼る。食器には取り外しを付ける。
- 屋外のチェック
 - 揺れやすさブロックや門柱等は確認する。生け垣に必要するものは取り除く。
 - ローパンクスのコンベアは、壁でしっかりと固定する。
 - 非常定安アンテナや衛星アンテナの取り付けは事前に確認しておく。

耐震診断及び耐震改修に係る支援制度

越谷市では、木造住宅の耐震診断を無料で実施しています。また、「越谷市既存建築物耐震診断・耐震改修補助金交付事業」により、対象となる木造住宅・マンションの耐震診断及び耐震改修工事費用の一部補助を行っています。（平成22年12月現在）

木造住宅

- 対象建築物
 - ・1～2階建てで、延べ面積500㎡以下のもの
 - ※建築確認通知書、または平面図が必要。
- 補助金額
 - ・住宅1戸につき耐震診断に要した費用の3分の2に相当する額、かつ5万円を上限とします。



マンション

- 対象建築物
 - ・市内にある昭和56年5月31日以前に建築されたマンションで、地階を除く階数が3以上かつ延べ面積が1,000㎡以上のもの
 - ・居住の用に供する部分の床面積の合計が延べ面積の5分の4以上であるもの
 - ・住戸の区分所有者の3分の2以上が現在居住しているもの
- 補助金額
 - ・耐震診断は、マンション1棟につき要した費用の3分の2に相当する額、かつ10万円を上限とします。
 - ・耐震改修は、要した費用の3分の2に相当する額と住戸の数に5万円を乗じて得た額のいずれか少ない額、かつ90万円を上限とします。



耐震支援制度に関する問合せ先

建設住宅課 電話番号：048-963-9235（直通）
 木造住宅の耐震診断の方法
 「誰でもできるが家の耐震診断」（財）日本建築防災協会
 http://www.kenchiku-bosai.jp/seismic/resident.html
 ※ご自身で簡単な耐震診断が可能です。ご利用下さい。

液状化危険度マップ

液状化危険度マップについて

この液状化危険度マップは、それぞれの地域の地形・地盤の特性を考慮して、揺れやすさマップに示した揺れの大きさに基づいた液状化の可能性について表示したものです。

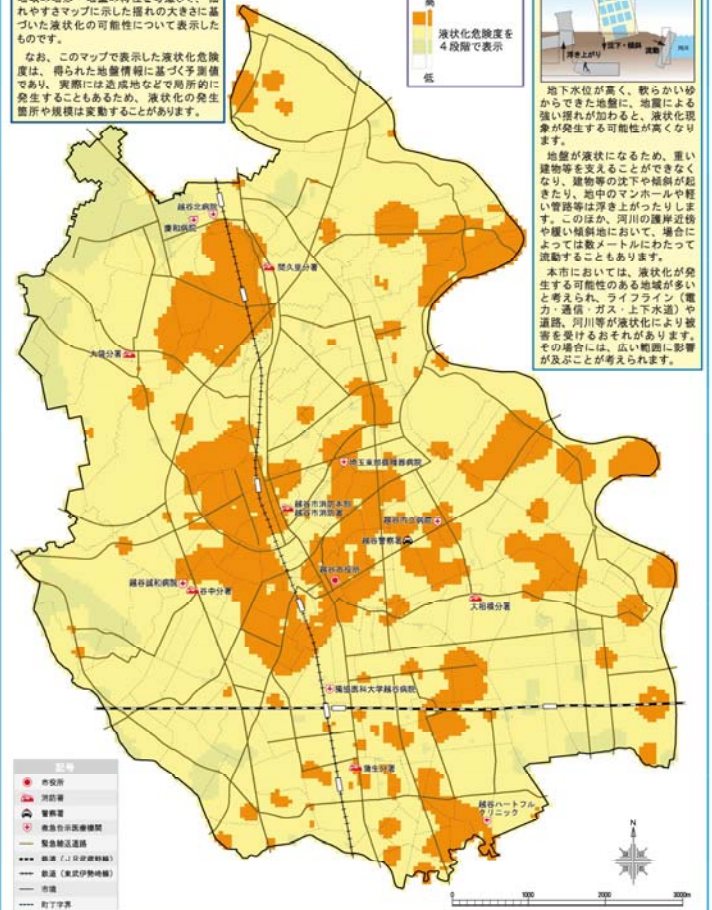
なお、このマップで表示した液状化危険度は、得られた地盤情報に基づく予測値であり、実際に発生した地震などで地盤的に発生することもあるため、液状化の発生箇所や規模は変動することがあります。



地下水位が高く、軟らかい砂からできた地盤に、地震による強い揺れが加わると、液状化現象が発生する可能性が高くなります。

地盤が液状になるため、重い建物等を支えることができなくなり、建物等の沈下や傾斜が起きたり、途中のマンホールや軽い管路等は浮き上がったりします。このほか、河川の護岸崩壊や低い傾斜地において、場合によっては土砂崩れももたらす可能性があります。

本市においては、液状化が発生する可能性のある地域が多いと考えられ、ライフライン（電力・通信・ガス・上下水道）や道路、河川等が液状化により被害を受けおそれがあります。その場合には、広い範囲に影響が及ぶことが考えられます。



地域の危険度マップ

建物被害

地震による建物被害は、主に揺れに基づくもので、その揺れにより建物の柱や梁といった構造部などが破壊され、全壊、半壊、一部損壊といった被害が生じるようになります。

地震による揺れの大きさと建物被害には関係があり、揺れが大きくなるにつれて被害程度が大きくなったり、被害の数が増加する傾向にあります。また、過去の地震における全壊（倒壊）建物のほとんどが、建築基準法改正前の昭和56年以前に建築されたものであったことから、当時の建物には、構造や耐震性に問題がある可能性が高いと推測されています。したがって、揺れやすい地域であったり、古い木造建物が多い地域は、相対的に危険度が高くなります。

自宅のまわりやよく行く場所、避難ルートなどの安全性を確認しておきましょう。また、自宅や通っている学校、職場の耐震性についても関心を持ちましょう。

地震による全壊のイメージ



「地震被害調査のための建物分類と建築パターン」(国研・高研)をもとに作成

地域の危険度マップについて

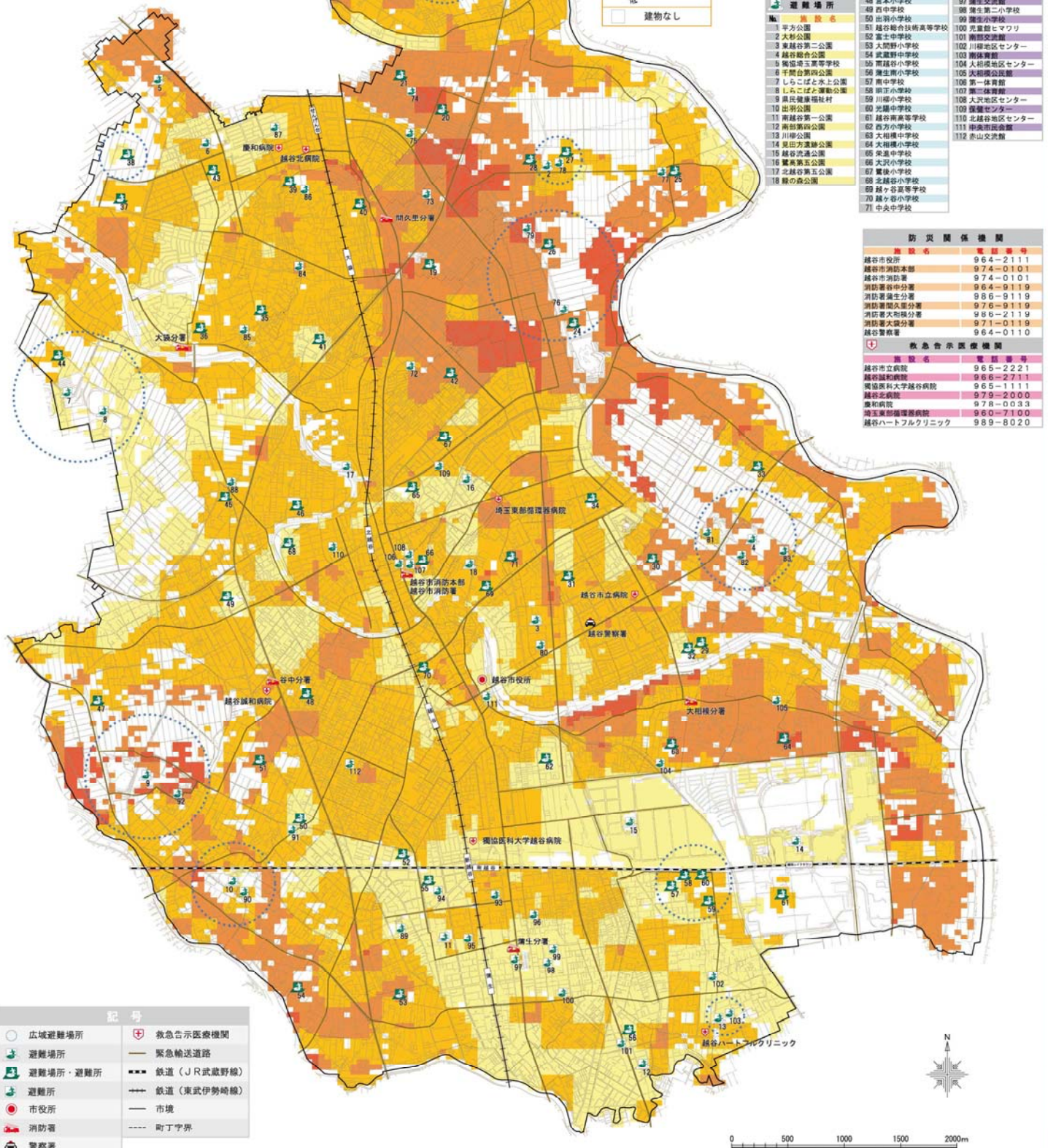
この地域の危険度マップは、それぞれの地域にある建物の特性（建物の構造と建築年次）を考慮して、揺れやすさマップに示した揺れの大きさに基づいた建物全壊率（地域内の全ての建物の中で揺れにより全壊する建物の割合）を評価し、取りまとめたものです。

したがって、この地域の危険度マップは、地震による個々の建物の危険度を表したものではありません。各地域の平均的な建物被害の危険性を相対的に表示したものです。



広域避難場所	避難場所・避難所	避難所
1 平方公園	1 避難所	72 大沢文化交流館
2 大杉公園	2 避難所	73 藤沢地区センター
3 緑谷第一公園	3 避難所	74 桜井文庫
4 緑谷第二公園	4 避難所	75 徳島地区センター
5 東谷第一公園	5 避難所	76 新方交流館
6 東谷第二公園	6 避難所	77 北谷交流館
7 しらこばと水公園	7 避難所	78 北谷体育館
8 しらこばと運動公園	8 避難所	79 老人福祉センター
9 東谷健康福祉村	9 避難所	80 東小北記念館
10 出羽公園	10 避難所	81 総合体育館
11 千原台第一公園	11 避難所	82 老人福祉センター
12 千原台第二公園	12 避難所	83 千原地区センター
13 川柳公園	13 避難所	84 千原地区センター
14 見田方運動公園	14 避難所	85 大沢文化交流館
15 東谷第五公園	15 避難所	86 大沢文化交流館
16 北谷第五公園	16 避難所	87 千原台交流館
17 北谷第五公園	17 避難所	88 千原台交流館
18 緑の森公園	18 避難所	89 千原台交流館
19 坂井南小学校	19 避難所	90 千原台交流館
20 緑谷北小学校	20 避難所	91 千原台交流館
21 坂井小学校	21 避難所	92 千原台交流館
22 坂井中学校	22 避難所	93 千原台交流館
23 大杉小学校	23 避難所	94 千原台交流館
24 大杉中学校	24 避難所	95 千原台交流館
25 新方小学校	25 避難所	96 千原台交流館
26 新方中学校	26 避難所	97 千原台交流館
27 新方小学校	27 避難所	98 千原台交流館
28 新方中学校	28 避難所	99 千原台交流館
29 新方小学校	29 避難所	100 千原台交流館
30 新方中学校	30 避難所	101 千原台交流館
31 新方小学校	31 避難所	102 千原台交流館
32 新方中学校	32 避難所	103 千原台交流館
33 新方小学校	33 避難所	104 千原台交流館
34 新方中学校	34 避難所	105 千原台交流館
35 新方小学校	35 避難所	106 千原台交流館
36 新方中学校	36 避難所	107 千原台交流館
37 新方小学校	37 避難所	108 千原台交流館
38 新方中学校	38 避難所	109 千原台交流館
39 新方小学校	39 避難所	110 千原台交流館
40 新方中学校	40 避難所	111 千原台交流館
41 新方小学校	41 避難所	112 千原台交流館
42 新方中学校	42 避難所	
43 新方小学校	43 避難所	
44 新方中学校	44 避難所	
45 新方小学校	45 避難所	
46 新方中学校	46 避難所	
47 新方小学校	47 避難所	
48 新方中学校	48 避難所	
49 新方小学校	49 避難所	
50 新方中学校	50 避難所	
51 新方小学校	51 避難所	
52 新方中学校	52 避難所	
53 新方小学校	53 避難所	
54 新方中学校	54 避難所	
55 新方小学校	55 避難所	
56 新方中学校	56 避難所	
57 新方小学校	57 避難所	
58 新方中学校	58 避難所	
59 新方小学校	59 避難所	
60 新方中学校	60 避難所	
61 新方小学校	61 避難所	
62 新方中学校	62 避難所	
63 新方小学校	63 避難所	
64 新方中学校	64 避難所	
65 新方小学校	65 避難所	
66 新方中学校	66 避難所	
67 新方小学校	67 避難所	
68 新方中学校	68 避難所	
69 新方小学校	69 避難所	
70 新方中学校	70 避難所	
71 新方小学校	71 避難所	
72 新方中学校	72 避難所	
73 新方小学校	73 避難所	
74 新方中学校	74 避難所	
75 新方小学校	75 避難所	
76 新方中学校	76 避難所	
77 新方小学校	77 避難所	
78 新方中学校	78 避難所	
79 新方小学校	79 避難所	
80 新方中学校	80 避難所	
81 新方小学校	81 避難所	
82 新方中学校	82 避難所	
83 新方小学校	83 避難所	
84 新方中学校	84 避難所	
85 新方小学校	85 避難所	
86 新方中学校	86 避難所	
87 新方小学校	87 避難所	
88 新方中学校	88 避難所	
89 新方小学校	89 避難所	
90 新方中学校	90 避難所	
91 新方小学校	91 避難所	
92 新方中学校	92 避難所	
93 新方小学校	93 避難所	
94 新方中学校	94 避難所	
95 新方小学校	95 避難所	
96 新方中学校	96 避難所	
97 新方小学校	97 避難所	
98 新方中学校	98 避難所	
99 新方小学校	99 避難所	
100 新方中学校	100 避難所	
101 新方小学校	101 避難所	
102 新方中学校	102 避難所	
103 新方小学校	103 避難所	
104 新方中学校	104 避難所	
105 新方小学校	105 避難所	
106 新方中学校	106 避難所	
107 新方小学校	107 避難所	
108 新方中学校	108 避難所	
109 新方小学校	109 避難所	
110 新方中学校	110 避難所	
111 新方小学校	111 避難所	
112 新方中学校	112 避難所	

防災関係機関		
施設名	電話番号	
緑谷市役所	964-2111	
緑谷市消防本部	974-0101	
緑谷市消防第一分署	974-0101	
消防署谷中分署	964-9119	
消防署生分分署	966-9119	
消防署関分分署	976-9119	
消防署大分分署	989-2119	
消防署大分分署	971-0119	
緑谷警察署	964-0110	
救急告示医療機関		
施設名	電話番号	
緑谷市立病院	965-2221	
緑谷協和病院	966-2711	
関西医科大学緑谷病院	965-1111	
緑谷北病院	979-2000	
慶和病院	978-0033	
埼玉東部循環器病院	960-7100	
緑谷ハートフルクリニック	989-8020	



記号	
○	広域避難場所
⊕	救急告示医療機関
⊗	避難場所
⊗	避難場所・避難所
⊗	避難所
⊗	市役所
⊗	消防署
⊗	警察署
—	緊急輸送道路
—	鉄道 (JR武蔵野線)
—	鉄道 (東武伊勢崎線)
—	市境
---	町丁字界

